

# ひとに健康を、まちに元気を。

明治安田生命は、新型コロナウイルス等により不安が増大するなか、持続可能な社会の実現に向けた地域貢献活動を加速させている。柱となるのは「地元の元気プロジェクト」と「みんなの健活プロジェクト」。刈谷支社(刈谷市大手町)の土屋 和哉支社長に地元に着した取組みについて聞いた。



刈谷支社  
土屋 和哉支社長



## 小倉囃子保存会への寄贈

刈谷支社では、明治安田クオリティオブライフ文化財団を通じて、包括連携協定を締結している常滑市にある伝統芸能・小倉囃子保存会へ寄付を行いました。この地域の伝統芸能として大切に守られている小倉囃子の伝統を継承するため、同会では現在約30名で日々練習に励み、継承者を育成しています。今回の寄付金によって、古くなった太鼓の皮を張り替えていただくなど、同会の会長からも感謝の声をいただきました。これからは地元に寄り添い、地元への想いをお届けしてまいります。



（一社）全国道の駅連絡会と共同で推進する「『道の駅』健活プロジェクト」(「健康増進」をテーマとした活動を推進)の一環として、「道の駅にしお岡ノ山」において健康増進測定会を開催しました。専用機材を用いて、お客さまや職員の方々の野菜の摂取量を測定しました。ご自身の野菜の過不足をはじめて知った方も多く、野菜不足と結果が出た方はその足で当駅の新鮮野菜を購入される方もいらっしゃり、大変好評でした。総計約300名の方が測定を行ない、地元の元気や地域の活性化につながるイベントとなりました。



## 「道の駅にしお岡ノ山」における健康測定会



（一社）全国道の駅連絡会と共同で推進する「『道の駅』健活プロジェクト」(「健康増進」をテーマとした活動を推進)の一環として、「道の駅にしお岡ノ山」において健康増進測定会を開催しました。専用機材を用いて、お客さまや職員の方々の野菜の摂取量を測定しました。ご自身の野菜の過不足をはじめて知った方も多く、野菜不足と結果が出た方はその足で当駅の新鮮野菜を購入される方もいらっしゃり、大変好評でした。総計約300名の方が測定を行ない、地元の元気や地域の活性化につながるイベントとなりました。

